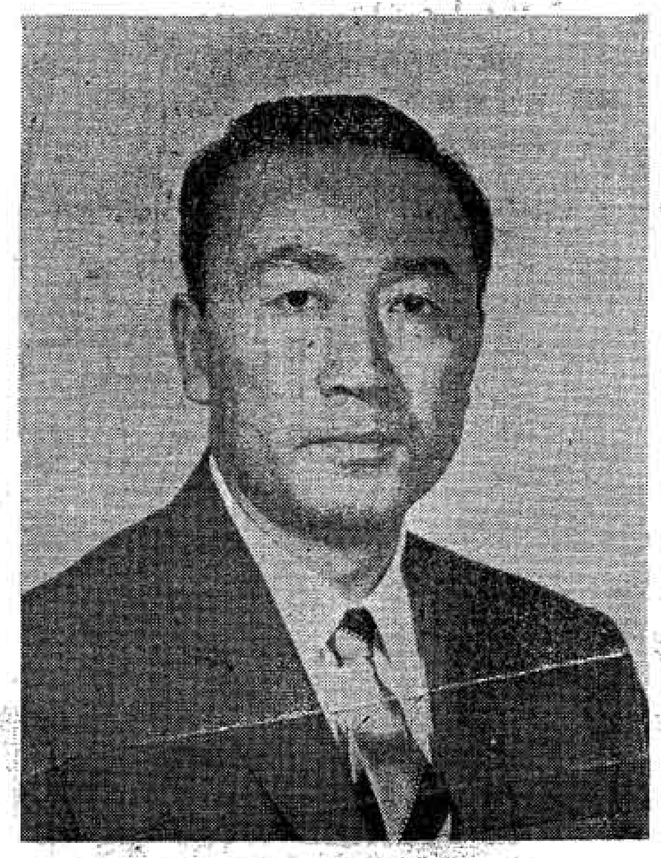
〝新市〟誕生に寄せて



吉原市長　斉藤滋与史

岳南二市一町の合併は、去る十月三日市議会の議決を得ました後同日、富士文化センターで富士市長、鷹岡町長とともに合併申請書と協定書に調印いたしました。

思えば、二市一町の合併問題は、昭和三十六年、前市長金子翁が富士、鷹岡に呼びかけたのがはじまりであります。わたくしも、翁急逝のあとを受け継ぎこうしたことのないように、あらゆる分野にわたつて検討を加え、協定をしました。その間、合併に対してのいろいろの意見を聞きましたが、わたくしたちは、産業形態も同じ、歴史も、人情も、風俗も同じ二市一町は、現時点で合併することがもつとも適切だと思いましたので、大同団結をいたしました。

産業規模では県内一二位をほこる新「富士市」がいよいよ十一月一日誕生するわけですが、新市の姿は、福祉を中心にした田園、工業都市を形づくることだと思います。この実現が〝広域行政〟のねらいであり、十六万市民の願いと思います…

わたくしは、ここに広報紙を通じ新「富士市」の誕生にご尽力をいただきました議会、市民のみなさまに心からお礼を申しあげます

三十九年市長就任いらい「合併」を吉原市政のもつとも大きな課題として、この実現につとめてまいりました。しかし合併をするとなると、人の結婚と同じで目先のことだけで一緒になつては破綻は火を見るよりも明らかです

そこで、わたくしたちは合併促進協議会をつくり、広

行政機構のしくみ

吉原市錦町へ新しい市役所ができるまで、吉原市南町の市立体育館を「富士市役所」にしますが、市民サービスに直接関係のある戸籍、住民登録、税金、衛生などの事務は、いままでどおりの市役所町役場、支所でそれぞれ取りあつかう「分散事務」をとります。

新市の行政センターとなる富士市役所＝体育館＝に所属するものは、市長、助役、収入役、各部長の執務のほか、市長公室（三課九係）総務部（三課七係）の管理部門に、市議会事務局、会計課などの事務です。

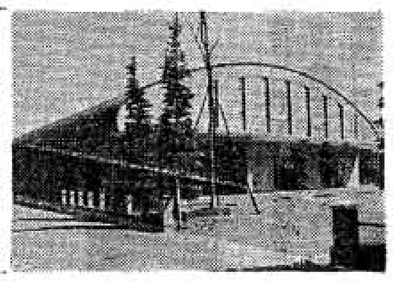
新市になつてすぐに統合事務をとる選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、消防本部、監査委員事務局は現在の吉原市教育委員会事務局で、教育委員会事務局は和田町の旧保健所でそれぞれ事務をとります。

本庁舎（体育館）で行なうもの

⊙富士市役所（吉原市立体育館）で行なう事務は次のとおりです

市長公室

秘書課
秘書係
秘書、式典、表彰、渉外などの事務
広報係
広報紙、ニュース映画
広報無線放送など
市民相談室



新富士市役所（体育館）

市政懇談会、相談業務
公共施設の案内など
※この係は分散事務を行

総務部

庶務課
庶務係
議会の招集、議案の調整、災害対策など
文書係
市例規の制定、ケ…の整理保存など

管理課
管財係
市有財産の登記、庁舎の取り締りなど
契約係
工事請負の契約、物品の購入など
車輌係
車輌の維持管理、配車に関することなど
※この係は分散事務を行ないます

会計課
審査係
収入通知、支出命令の審査など

収入役室

市民税課
庶務係
市税の統計、賦課の諸証明など
市民税係
個人の市民税、県民税の賦課など

総務部

これらは分散事務です

⊙吉原分館（現在の吉原市役所）支所で行なう事務は次のとおりです

固定資産税、都市計画税の統計、諸証明など
土地係
土地の評価、課税台帳（土地）の処理など
家屋係

民生部

福祉事務所
庶務係
医療券の発行、福祉関

者の収容など
予防係
伝染病、結核、狂犬病の予防など

保険課
調査係
国保事業の企画、調査
統計など
保険給付係

鷹岡分館（鷹岡町役場）

土木課
庶務係
土木事業のための土地取得、補償、水防事業
市道路線の認定変更など
河川係
河川の新設改良、災害復旧、砂防工事など

土地改良課
庶務係
土地改良の企画調整計画、土地基盤整理など
事業係
国県土地改良事業、農地改良計画など

建設部

執務時間と電話

新市「富士市役所」の執務時間と電話番号はつぎのようになります

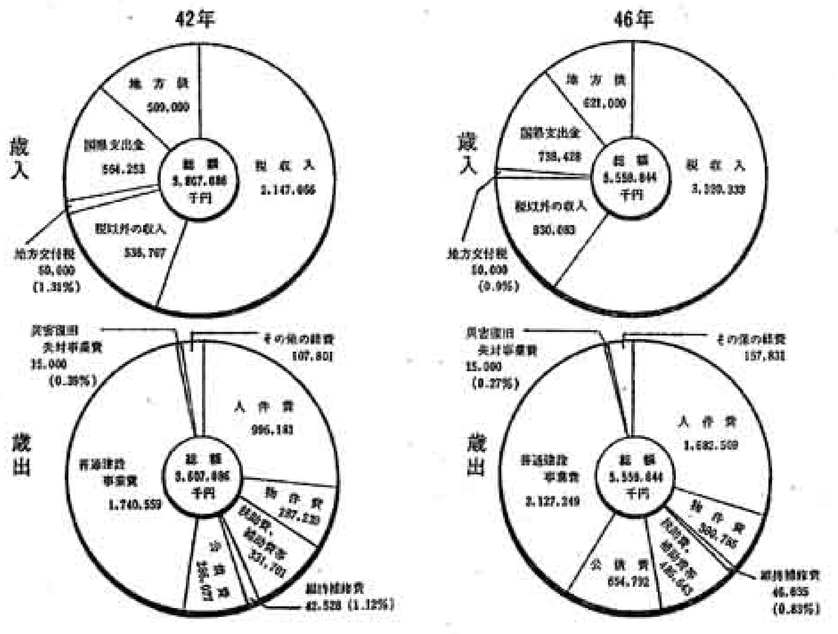
◇執務時間
開始―午前8時30分
終了―午後4時45分
※土曜日は正午で終了します

◇電話番号
富士市役所（体育館）は吉原②6111番
吉原分館（現吉原市役所）選管、農委など（現教育委員会）教育委員会（旧保健所）は吉原②3111番

新市の行政機構

市長公室	秘書課	秘書係、広報係、市民相談室	
	職員課	人事係、給与係、職員厚生係、研修係	
	企画課	企画係、調整係、統計係	
総務部	庶務課	庶務係、文書係、交通安全係、計算係、住居表示係	
	財政課	財政係、経理係	
	管理課	管財係、契約係、車輌係	
	市民税課	庶務係、市民税係、諸税係保険税係	
	資産税課	庶務係、土地係、家屋係、償却資産税係	
	徴税課	庶務係、徴税第1係、徴税第2係	
民生部	福祉事務所	庶務係、保護係、社会係、児童係	
	市民課	市民係、作成係、記録係、管理係	
	年金課	国民年金係、福祉年金係	
衛生部	衛生課	庶務係、保健衛生係、防疫係、予防係	
	保険課	調査係、保険給付係	
	清掃課	庶務係、清掃第1係、清掃第2係	
経済部	商工課	商業係、工業係、観光係、労政係	
	開発課	庶務係、開発係、公害係、	
	農政課	農水産係、振興係、畜産係	
	林政課	庶務係、林産係	
	土地改良課	庶務係、事業係	
建設部	土木課	庶務係、河川係、道路係、港湾係	
	建築課	庶務係、建築係、設備係	
	住宅課	庶務係、住宅係、管理係	
	都市計画課	庶務係、事業係、公園係	
	区画整理課	庶務係、補償係、工事係	
	下水道課	庶務係、工務係、	
収入役室	会計課	出納係、審査係	
水道部	管理課	庶務係、経理係、資材係、出納係	
	業務課	庶務係、検針係、料金係	
	工務課	庶務係、配水係、給水係、工務係	
教育委員会	庶務課	庶務係、経理係、施設係	
	学校教育課	学務係、指導係	
	社会教育課	成人係、青少年係、文化振興係	
	体育保険課	保健係、体育係	
	図書館	庶務係、図書係	
	商業高校	庶務係、経理係	
消防本部		庶務係、予防係、警防係	
	消防署	予防係、警防係	
市立病院	事務局	庶務係、職員係、経理係、医事係	
	医務局	内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科、皮フ科、X線科	
市議会事務局		庶務係、議事係、調査係	
選挙管理委員会（事務局）		農業委員会（事務局）	
監査委員（事務局）		公平委員会	固定資産評価審査委員会

42年～新市政のお台所～46年



税収入の内訳

区分 / 税目別	昭和41年度当初予算	昭和42年度推定額	1人当り税額 昭和41年度当初予算	1人当り税額 昭和42年度推定額
1 普通税	1.796.448千円	2.088.254千円	11.260円	13.087円
①市民税	534.936	680.714	3.353	4.266
②固定資産税	836.091	892.566	5.240	5.594
③軽自動車税	24.822	30.546	156	191
④市たばこ消費税	129.496	180.440	812	1.131
⑤電気ガス税	270.791	303.488	1.697	1.902
⑥木材取引税	282	500	2	3
2 目的税	55.653	58.809	349	369
①都市計画税	55.653	58.809	349	369
3 旧法による税	0	3	0	0
計	1.852.101	2.147.066	11.609	13.456

（注）人口は40年10月1日の国調による（人口159.572人）